



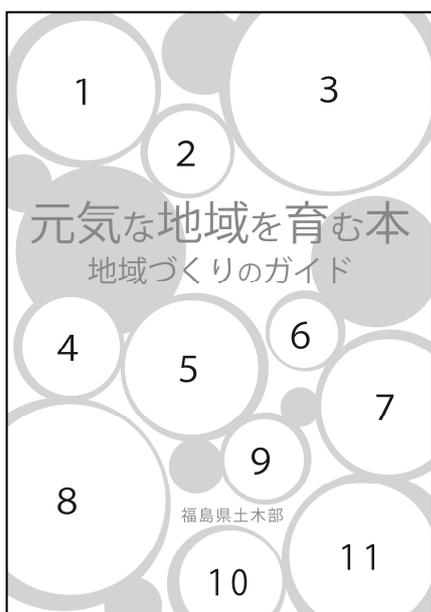
元気な地域を育む本 地域づくりのガイド



福島県土木部



【表紙写真説明】



- ①こども総合支援センター（愛称：ニコニコこども館）
[郡山市]
- ②小名浜さんかく倉庫 [いわき市]
- ③三春時代行列 [三春町]
- ④高校生によるまちづくりワークショップ [喜多方市]
- ⑤道の駅ばんだい [磐梯町]
- ⑥愛宕神社祭礼 [塙町]



- ⑦白河駅前イベント広場の野外ステージ [白河市]
- ⑧東松峠（県道別船渡線）での道普請 [会津坂下町]
- ⑨江花川での水辺体験 [須賀川市長沼]
- ⑩福島市中心市街地 [福島市]
- ⑪結の辻（ポケットパーク） [須賀川市]
- ⑫越代のサクラ祭り [古殿町]

はじめに

本県の地域社会を取り巻く状況を見ますと、人口減少や急速な少子高齢化が進む中、中心市街地においては、都市機能の集積が低下し、まちの衰退が深刻となっており、過疎・中山間地域では、医療や教育、生活交通などの住民の基本的な生活が困難となり、その存続そのものが危ぶまれる所さえでています。

こうした地域の活性化や維持存続のためには、地域の方々と行政とが連携・協力して個性と魅力ある美しい地域づくりを推進していくことが必要です。

そのためには、『人』、『地域』、『環境』に着目し、「人」づくりや「絆」づくり、地域が元気になるような「仕掛け」づくりとともに、「コミュニティ」の再生が重要であると考えています。

本県では、多彩な風土や観光資源、地域資源等の活用による持続的成長が可能な地域づくりを目指し、平成16年度から「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」を実施してきました。

地域や市町村の方々と懇談会を重ねながら、ソフト・ハードの両面から地域活性化のための戦略を練り上げ、地域固有の歴史・文化に根ざした道づくりや美しい自然を活かした川づくりなどを通じて交流人口の拡大を図るとともに、地域に愛着と誇りを持ち、未来に希望が持てる地域社会の実現に取り組んできました。

しかし、平成23年3月11日に発生した東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故により地域を取り巻く状況が一変してしまいました。

本事業も浜通り沿岸部の復興支援及び風評被害払拭に向けた観光振興支援を新たな視点として追加し、地域の方々と連携し、復興まちづくりに取り組んできました。

その結果、震災から3年4ヶ月が経過した現時点では、一時的に途絶えた地域づくりが再度動き出し、また地域の話し合いを行いながら進める復興まちづくりが動き出しました。

今後はこの10年間の事業の成果を踏まえ、これまで以上に住民主体の地域づくり及び復興まちづくりを支援し、元気な地域づくりを推進していきたいと考えております。

本冊子は、この「元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業」をはじめ県内各地で実施している地域づくり関連事業の事例や成果をとりまとめたものです。

地域づくりに携わる方々をはじめとする多くのみなさまが、地域づくりを考え、推進していくための一助となれば幸いです。

目 次

1章 福島県の地域づくり	1
1-1 『地域づくり』ってなに?	1
1-2 地域づくりのつながり	2
2章 地域の悩み	6
3章 地域づくりの手順	7
3-1 地域づくりの流れ.....	7
3-2 ステップ1 始めてみよう！（地域で話し合ってみよう）	8
3-3 ステップ2 地域を知ろう！（活動（楽しいこと）をもっと広げてみよう）	9
3-4 ステップ3 考えてみよう！（人と人との結びつきを広げてみよう）	10
3-5 ステップ4 やってみよう！（しっかりした組織をつくろう）	11
3-6 ステップ5 続けてみよう！（行政の支援をあてにしないで続けよう）	12
4章 地域づくりの支援策	14
4-1 地域づくりの支援策	14
4-2 支援策の活用事例.....	18
5章 地域づくりの事例～地域の課題解決を考えるヒント～	24
5-1 県内事例.....	24
5-2 全国事例等	68
5-3 事例の探し方	74
参考資料	75
元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業実施地区.....	75
地域づくりの支援制度	78

■この本の見方

県内で地域づくりに取り組む地域のうち、参考となるような8つの事例を深掘りしてとりまとめています（p24～）ので、地域づくりの参考として下さい。

平成16年度から実施してきました元気ふくしま、地域づくり・交流促進事業の実施地区（81地区）の一覧表はp75・p76に掲載しており、それぞれの取り組み状況は、県まちづくり推進課のWebサイトでご覧になれます。